

## 【学校応援プロジェクト 2024 年活動報告】

### 多摩市立西落合小学校 放課後子ども教室プロジェクト

2024 年 5 月 22 日(水)、29 (水)、6 月 5 日(水)の 3 日間 多摩市立西落合小学校放課後子ども教室の活動にプロジェクトとして参加しました。放課後の活動ということで、今回はプログラミング教育とグローバル教育の合同での開催となりました。

#### 事前準備

事前準備として、グローバル教育・プログラミング教育それぞれの活動内容の精査を約 1 カ月にわたって実施しました。

グローバル教育では、具体的な活動内容として ①英語を用いた踊り ②カードを用いたかるた ③フルーツバスケット を考えました。1 カ月にわたる準備で、ルールの精査や使用するカードの制作、使用する音源の準備などを参加メンバーで分担しました。

プログラミング教育では、依頼に基づき「苦手な子には、より丁寧に。得意な子にはその子のレベルに合わせたものを。」と、参加する子どもたちのレベルの相違から、子どもたち一人ひとりのレベルに合わせた授業内容を意識して授業を準備しました。

#### 当日の様子

5 月 22 日

22 日の活動では、主に英語を用いた遊びを中心に行いました。“Head Shoulders Knees and Toes” を歌いながら踊り、英語を用いたかるた遊び、そして神経衰弱を行いました。この日の活動には、2 年生から 3・4 年生くらいまで、様々な学年の子どもさんたちが遊びにきてくれて、私たち大学生と英語を通じてたくさん交流しました。



5 月 29 日

29 日の活動では、主に Scratch を用いた学習活動を行いました。活動には、プログラミングが得意な子から、パソコン自体が苦手な子まで、様々なレベルの子どもたちが参加してくれました。プログラミングについての経験の異なる子どもたちが集まってくるなどから、活動内容は各々のレベルに合わせた活動が出来るように、内容を工夫しました。前半は Scratch の基本操作を紹介し、私たちが用意したゲームで遊んでもらいました。

後半は、前半の時間で遊んだゲームを、自分のレベルに合わせて改造してもらい、その後他の子が作ったゲームを共有してもらいました。



6月5日

5日の活動では、22日の活動に続き、グローバル教育として英語を用いた遊びを中心に行いました。主な活動内容としては、22日の活動で行った内容に加えて、“ABCの歌”を用いて歌ったり踊ったりして遊んだほか、英語でじゃんけんをする“じゃんけん列車”を行いました。また、22日の活動と変わったポイントとして、英語を用いたかるた遊びの際に、子どもさんたちに読み手となってもらいました。



この日は、初めて1年生が参加してくれました。子どもさんたちは私たちが用意した様々な英語を使ったゲームを全力で楽しんでくれていて、教室が終始にぎやかで楽しい雰囲気に包まれていました。

全体を通して

本プロジェクトは我々が過去に経験してきたプロジェクトと形態がかなり異なっており、代表メンバーも、初めて参加したメンバーも探り探りの活動となりました。しかし、本プロジェクトを通じて、これまでの活動とはまた違った新たな視点を多く見つけられたほか、子どもたちを見守る地域の人の温かさにも触れることができ、これまでのプロジェクトとはまた違った学びを得ることができました。

西落合小学校の皆さん、さらには放課後子ども教室のスタッフの皆さん、ありがとうございました！

